

# 第 2 回墨田区介護保険事業運営協議会 議事要旨

開催日時 書面会議

開催場所 書面会議

- 1 . 書面会議について
- 2 . 報告事項【資料 1】～【資料 7】

## 【配布資料】

【資料 1】令和 3 年度第 8 期介護保険事業実績（4 月～9 月）

【資料 2】墨田区高齢者福祉総合計画の実績

【資料 3 - 1】すみだ 介護のおしごと合同説明会結果報告

【資料 3 - 2】すみだ 介護に関する入門的研修結果報告

【資料 4】包括的支援体制の整備について

【資料 5】第 1 回墨田区介護保険地域密着型サービス運営委員会議事要旨

【資料 6 - 1】第 1 回墨田区地域包括支援センター運営協議会議事要旨

【資料 6 - 2】第 2 回墨田区地域包括支援センター運営協議会議事要旨

【資料 7】令和 4 年度運営協議会等開催予定

第2回墨田区介護保険事業運営協議会 職務従事者

【委員】

氏 名	所属・役職
和 気 康 太	明治学院大学
○鏡 諭	淑徳大学
成 玉 恵	千葉県立保健医療大学
山 室 学	墨田区医師会
松 田 浩	東京都本所歯科医師会
北 總 光 生	東京都向島歯科医師会
関 谷 恒 子	墨田区薬剤師会
堀 田 富士子	東京都リハビリテーション病院
鎌 形 由美子	墨田区民生委員・児童委員協議会
横 山 信 雄	墨田区社会福祉事業団
栗 田 陽	墨田区社会福祉協議会
岩 田 尚 明	墨田区特別養護老人ホーム施設長会
安 藤 朝 規	弁護士（墨田区法律相談員）
荘 司 康 男	墨田区障害者団体連合会
沼 田 典 之	墨田区老人クラブ連合会
北 村 嘉津美	町会・自治会
佐 藤 令 二	墨田区介護サービス相談員連絡会
濱 田 康 子	すみだケアマネジャー連絡会
小 谷 庸 夫	墨田区訪問介護事業者連絡会
佐 藤 和 信	第1号被保険者
村 山 厚 子	第1号被保険者
福 島 洋 子	第2号被保険者
西 塚 至	墨田区保健衛生担当部長
後 藤 隆 宏	墨田区福祉保健部長

会長 副会長

【事務局】	北野 亘	介護保険課長
	若菜 進	高齢者福祉課長
	澤田 敦子	副参事（地域包括ケア推進担当）
	平井 千枝	副参事（相談支援担当）
	中山 裕子	介護保険課管理・計画担当主査
	田中 雅美	介護保険課認定担当主査
	応矢 裕二	介護保険課資格・保険料担当主査
	立野 真宏	介護保険課給付・事業者担当主査
	坂下 直樹	介護保険課給付・事業者担当主査
	細谷 瑞真	介護保険課給付・事業者担当主査
	高原 昌幸	介護保険課調査担当主査
	井上 貴文	高齢者福祉課支援係長
	内田 瑞穂	高齢者福祉課地域支援係長
	大熊 将仁	高齢者福祉課地域支援係主査
	高嶋 秀夫	高齢者福祉課地域支援係主査
	會田 光穂	高齢者福祉課地域支援係主査
	杉田 貴幸	介護保険課管理・計画担当主事
	立野 雄紀	介護保険課管理・計画担当主事

## 1 . 書面会議について

今般の協議会については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、参集による会議開催を中止し、書面により開催した（傍聴不可）。

令和4年1月21日（金） 各委員へ書面開催通知及び意見・質問用紙を送付

2月8日（火）まで 各委員から意見・質問用紙の提出

## 2 . 報告事項

各委員からの意見・質問用紙の提出を受け、事務局から回答した。意見・質問及び回答内容については、資料「第2回墨田区介護保険事業運営協議会におけるご意見・ご質問への回答」のとおり

## 第2回墨田区介護保険事業運営協議会におけるご意見・ご質問への回答

項目番号	意見・質問内容	区からの説明・回答内容
1	<p>(A委員) 【資料1】令和3年度第8期介護保険事業実績(4月～9月)について 5ページの介護保険給付実績が低い理由と、今後の対策をうかがいたい。</p>	<p>第7期介護保険事業計画の1年目(平成30年度)の同時期では給付実績は計画対比47.8%となっています。今年度の給付実績は計画に対して適正に推移していると考えています。</p>
2	<p>(B委員) 【資料1】令和3年度第8期介護保険事業実績(4月～9月)について この資料は、本年4月から9月までの実績ということなので、年間の総計を計画値としたものについては、計画対比で2分の1程度の実績となることは理解できる。 一方で、月当たりの計画値の場合は、あまり大きく計画と実績が異なる場合には、何らかの理由があるのかと思われる。 一例としてお聞きするが、2ページの4.居宅サービス量の中の短期入所療養介護については、計画値が月63人に対して実績が29人で、計画対比で46%となっている。この要因は分析されているか。新型コロナウイルス感染症の影響ということか。</p>	<p>短期入所療養介護については、令和2年度から実績が減少しています。特に利用者が減少している施設からの聞き取りによると、この要因として、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減ったことや、同感染症により多床室での受入れができず、個室のみとしていることが推測されます。 また、短期利用については空床利用となっているため、介護老人保健施設の入所利用が増えれば、短期利用は減少することも要因の一つと推測されます。</p>
3	<p>(C委員) 【資料1】令和3年度第8期介護保険事業実績(4月～9月)について 要支援・要介護認定者数で、要支援2が減り、要介護1・4が増えている。重症化していると考えられるか。</p>	<p>ご意見のとおり、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況での、被保険者の引きこもりによる認知機能の低下等が、要因の一つとして考えられます。</p>
4	<p>(C委員) 【資料1】令和3年度第8期介護保険事業実績(4月～9月)について サービス量で通所系サービスが減っているのは、コロナ禍で集団での活動を敬遠する傾向が影響していると考えられるか。</p>	<p>ご質問のとおり、新型コロナウイルス感染症の影響で通所系サービスが減少していることが考えられます。</p>
5	<p>(D委員) 【資料1】令和3年度第8期介護保険事業実績(4月～9月)について 「4.居宅サービス量」の「居宅療養管理指導(介護予防サービス・介護サービス)」とは、主にどのような業務内容なのか。介護予防サービス、介護サービスともに計画対比を上回っており、また、「8.介護保険給付費実績」のそれぞれの実績額も、半年だが、計画比以上となっている。何か説明点があればお願いします。</p>	<p>居宅療養管理指導とは、在宅の利用者であって通院が困難なものに対して、医師、歯科医師、薬剤師などが利用者宅を訪問し、薬の飲み方、食事など療養上の管理・指導を行うものです。 居宅療養管理指導では医療行為は行われなため、往診や訪問診療と組み合わせて利用される場合が多く、往診や訪問診療が増えれば、同サービスの実績が増えることが推測されます。</p>
6	<p>(E委員) 【資料1】令和3年度第8期介護保険事業実績(4月～9月)について 第2号被保険者の特定疾病に対する介護保険サービス給付の再掲データはあるか。 また、事業所別の利用者数はどうなっているのか。新型コロナウイルス感染症の影響で、通所サービスの利用者は減ったのか。</p>	<p>第2号被保険者の給付費実績については、別紙のとおりです。 事業所別の利用者数は把握していませんが、通所サービスの利用者は新型コロナウイルス感染症の影響で減少しています。</p>

項目番号	意見・質問内容	区からの説明・回答内容
7	<p>( F 委員 )</p> <p>【資料 2】墨田区高齢者福祉総合計画の実績について 令和 2 年度の数字を入れていただいた方が、推移が分かりやすい。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、推移が分かりやすい数字を掲載するよう検討していきます。</p>
8	<p>( A 委員 )</p> <p>【資料 2】墨田区高齢者福祉総合計画の実績について 3 ページの介護予防事業とフレイル対策をどのように一体化して進めるのか。 地域リハビリテーション活動支援事業の効果、ケアプラン点検の具体的なプロセスと効果を知りたい。</p>	<p>介護予防事業として運動中心のプログラムを実施し、自主化してきました。それらのグループに栄養士、歯科衛生士派遣等を実施し、フレイル対策として啓発を図っています。</p> <p>地域リハビリテーション活動支援事業は理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が各圏域の高齢者支援総合センターの職員と連携しています。新たな自主活動の創出や自主活動の継続、フレイル予防についての普及啓発、介護職員等への技術的支援に効果を発揮しています。</p> <p>ケアプラン点検には、実地指導の際に行うケアプラン点検 ケアプラン検討会 ケアプランチェックの 3 つがあります。</p> <p>ケアプラン点検は、実地指導の際に対象事業所に対して行います。</p> <p>ケアプラン検討会は、区内居宅介護支援事業所等の介護支援専門員を対象として、講師（区内介護事業所等の主任介護支援専門員）と 1 対 1 でケアプランの検証を行います。</p> <p>ケアプランチェックは、国保連合会から毎月提供される給付実績データと、区が保有する認定データを突合・分析し、疑義がある場合は、ケアプランを作成した居宅介護事業所へ内容の照会を行います。</p> <p>効果は、法令の解釈誤りや記録する事の重要性等に気づいてもらうことができ、延いては給付の適正化に繋がります。</p>
9	<p>( G 委員 )</p> <p>【資料 2】墨田区高齢者福祉総合計画の実績について 8 ～ 9 ページの「各施設の整備」における、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の整備について、第 7 期計画では、令和 2 年度に 1 か所の整備見込みとなっていたが、これが第 8 期計画の期間（令和 3 年度～ 5 年度）に変更された理由をうかがいたい。</p>	<p>ご指摘のとおり、令和 2 年度に 1 か所整備予定でしたが、早い段階で、東京オリンピック需要により建築資材の搬入が遅れることが判明し、整備計画に遅れが生じました。その後令和 3 年度内に竣工し、この 3 月に開設となります。</p>
10	<p>( C 委員 )</p> <p>【資料 2】墨田区高齢者福祉総合計画の実績について 高齢者みまもり相談室が連携している関係機関の数の伸び悩みや、地域リハビリテーション活動支援事業の支援回数が減ってしまっている原因は、どのようなことが考えられるか。</p>	<p>高齢者みまもり相談室が連携している関係機関数は、新型コロナウイルスの感染症の影響もあり新規登録数が減少しております。引き続き、地域の社会資源とのネットワークの連携を図り見守り協力機関の登録推進を行います。</p> <p>地域リハビリテーション支援事業の実績は、令和元年度の現状、令和 5 年度の目標値は各年度末のものであり、令和 3 年度は 9 月末現在のため 1 3 7 回となっています。令和 2 年度末の実績は 3 6 7 回です。令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、住民や介護職員等への支援回数が減少したと考えています。</p>
11	<p>( D 委員 )</p> <p>【資料 2】墨田区高齢者福祉総合計画の実績について 高齢者が生きがいを持って暮らせる仕組みをつくるために、5 つの基本目標を掲げ対策推進してきたが、新しい生活様式を取り入れ進めるべく、認知症ケアの推進についての基本目標と事業実績は理解できるが、もう一つのフレイル予防の推進はどうなっているのか。 新型コロナウイルス感染症の対策をしながらの、運動、社会参加、栄養、口腔ケア等への取組の展開（今後の閉じこもり対策等）はどうなっているのか。</p>	<p>フレイル予防については、介護予防事業や通いの場等での普及啓発に加え、区報、ホームページ、紙面、区公式 YouTube による自宅での介護予防の取組を促進するとともに、高齢者支援総合センター、高齢者みまもり相談室による個別支援を行っています。</p> <p>また、通いの場等に感染症対策を講じて理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、栄養士等の医療専門職を派遣し、運動、低栄養予防、口腔ケアの普及啓発を行い、社会参加の継続を促しています。</p>

項目 番号	意見・質問内容	区からの説明・回答内容
12	<p>(E委員) 【資料2】墨田区高齢者福祉総合計画の実績について 3ページの(1)介護予防・重度化防止の項目に、成人歯科健康診査及び後期高齢者歯科健康診査が含まれているが、基本チェックリストで口腔機能低下が疑われる人の支援として、歯科健診の役割は何か(支援のフロー図がほしい。)</p>	<p>歯科健診の役割は、かかりつけ歯科医を定着させ、生涯にわたって歯と口の健康と機能を維持し、健康長寿を延伸することにあるため、介護予防・重度化防止にとっても不可欠です。 基本チェックリストで口腔機能の低下が疑われる人の支援としては、「75歳以上の健康診査」の質問項目及び「後期高齢者歯科健診」の結果から対象者を把握し、高齢者福祉課が行うポピュレーションアプローチ事業及び介護予防事業へと繋げる「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」を実施する他、各取組については「すみだ健康づくり総合計画(後期)」に添って推進します。</p>
13	<p>(C委員) 【資料3-1】すみだ 介護のおしごと合同説明会結果報告について 採用内定につながったことは大変良いと思う。内定者の就職先の職種を教えてください。</p>	<p>法人で採用されているため、内定者の就職先の職種は把握していません。</p>
14	<p>(H委員) 【資料3-1】すみだ 介護のおしごと合同説明会結果報告について 介護人材が不足しているのので、このような説明会を開催していただき、多くの方が参加されて、よかったと聞いている。</p>	<p>今後も様々な周知機会を設け、多くの方を区内介護施設及び介護事業所への就労に結び付けられるよう、努めてまいります。</p>
15	<p>(E委員) 【資料3-1】すみだ 介護のおしごと合同説明会結果報告について たんの吸引、経管栄養等の特定行為を行える従事者は区内に何人いるか。 また、認定特定行為業務従事者を増やす取組をしているか。</p>	<p>認定特定行為業務従事者の人数は把握しておりませんが、この従事者が増えるよう、資格取得のための研修制度があれば事業所に対して積極的に周知してまいります。</p>
16	<p>(F委員) 【資料3-1】すみだ 介護のおしごと合同説明会結果報告及び【資料3-2】すみだ 介護に関する入門的研修結果報告について 新しい人材は絶対的に必要である。力を入れてほしいと思うとともに、離職者の人数も出してほしい。その数字と理由についても。</p>	<p>離職者の人数等を把握するのは難しいですが、介護保険事業計画策定時に行う介護サービス事業所調査や事業者団体等とのコミュニケーションを通じて離職状況の把握に努め、可能な限り協議会で共有していきます。</p>
17	<p>(C委員) 【資料3-2】すみだ 介護に関する入門的研修結果報告について 介護に関心を持っていただく機会が作れることは、とても良いと思う。 研修の周知はどのような形で行われたのか、また、内定者の就職先の職種を教えてください。</p>	<p>研修の周知方法は、区HPへの掲載や区内施設、小学校・保育園・幼稚園及び町会・自治会等へのチラシ配布を行いました。 法人で採用されているため、内定者の就職先の職種は把握していません。</p>
18	<p>(H委員) 【資料3-2】すみだ 介護に関する入門的研修結果報告について このような取組をしていただけることに感謝している。</p>	<p>今後も様々な周知機会を設け、多くの方を区内介護施設及び介護事業所への就労に結び付けられるよう、努めてまいります。</p>

項目番号	意見・質問内容	区からの説明・回答内容
19	(A委員) 【資料4】包括支援体制の整備について 具体的な(日程なども含む)ロードマップが知りたい。	令和4年度から重層的支援体制整備事業を本格実施し、包括的支援体制の整備を進めていきます。 その後、第4次墨田区地域福祉計画の期間(令和4~8年度)において、PDCAサイクルを用い目標を各年度に設定し、体制や機能の充実を図ります。
20	(G委員) 【資料4】包括的支援体制の整備について 資料の中に、公募等による介護サービス相談員、介護予防サポーター、見守り協力員、生活支援員、市民後見人等の記載が無いが、追記し普及啓発させる必要があるのではないか。	ご意見のとおり、介護サービス相談員、介護予防サポーター、見守り協力員、生活支援員、市民後見人等、多くの方に支えていただいておりますことは承知してございます。本資料では紙面の都合で、「町会・自治会その他の社会資源」の中に入れていただきました。 来年度から本格実施をする中で、周知等に努めてまいります。
21	(C委員) 【資料4】包括支援体制の整備について 重層的支援会議につながった事例があれば、例として具体的に教えていただきたい。	重層的支援会議につながった事例は1件です。母子世帯の三人世帯で、子どもに「ひきこもり」と「ヤングケアラーの可能性」がありました。支援の結果、双方の問題は解消し、世帯の生活が安定したため、支援を終了しています。
22	(E委員) 【資料4】包括支援体制の整備について 「障害者」は「障害児者」と記載した方がよい。	障害分野という表記に修正させていただきます。
23	(F委員) 【その他】 先日、NHKテレビにて「デジタル介護」についての番組があった。今後、区として介護の現場にそのような技術を導入する考えはあるか。勉強会などを開催し、見知を広めようと思う。	技術の導入については、各事業所で状況に応じて対応いただいております。なお、国や東京都の助成事業等については、ケア倶楽部等に掲載し、お知らせしています。
24	(H委員) 【その他】 書面開催ではなく、リモートでも開催していただきたい。	今後、必要に応じて、リモート(オンライン)での開催も検討していきます。
25	(E委員) 【その他】 高齢者の保健サービスと介護予防の一体的な実施について、今後議題に入れていただきたい。	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施については、「墨田区保健事業等地域連携検討会」で検討しております。今後、検討事項等について必要に応じて情報提供いたします。
<p>その他意見</p> <p>【資料1】令和3年度第8期介護保険事業実績(4月~9月)について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1ページの要支援・要介護認定者数において、令和3年9月30日現在の要介護1・4・5の人数が計画値を上回っている。特に要介護4・5が気になった。</li> </ul> <p>【資料2】墨田区高齢者福祉総合計画の実績について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3ページの地域介護予防活動支援の活動指標である自主グループ数について、令和5年度において310グループとされているが、内実を伴うにはコロナ禍の行方が左右すると思うと気がかりである。</li> </ul> <p>【資料3-1】すみだ介護のおしごと合同説明会結果報告、【資料3-2】すみだ介護に関する入門的研修結果報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加できなかったが、これからも続けていただきたい。</li> <li>・参加者が多く、これからも必要な重要な事項と感じた。</li> <li>・コロナ禍の中、関係者の方々の努力に頭が下がる思いである。採用内定に至った方々が、着実に介護現場で活動していただけたらと思う。</li> </ul> <p>【資料4】包括的支援体制の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料に目を通しただけでは解りにくいので、説明を聞きたかった。</li> <li>・支援ニーズの複雑化や給付と負担のバランスという財政的ニーズから、多機関協働化の方向性は不可逆的だと思う。区民をどう「巻き込んでいくか」が一つの重要な側面と思う。</li> </ul>		

## 8. 介護保険給付費実績【第2号被保険者分】

## &lt;介護予防サービス&gt;

区 分	実績額
<b>介護予防サービス</b>	
介護予防訪問介護	0千円
介護予防訪問入浴介護	0千円
介護予防訪問看護	1,873千円
介護予防訪問リハビリテーション	449千円
介護予防居宅療養管理指導	56千円
介護予防通所介護	0千円
介護予防通所リハビリテーション	152千円
介護予防短期入所生活介護	0千円
介護予防短期入所療養介護	0千円
介護予防特定施設入居者生活介護	0千円
介護予防福祉用具貸与	940千円
特定介護予防福祉用具販売	22千円
<b>地域密着型介護予防サービス</b>	
介護予防認知症対応型通所介護	0千円
介護予防小規模多機能型居宅介護	0千円
介護予防認知症対応型共同生活介護	0千円
<b>住宅改修</b>	45千円
<b>介護予防支援</b>	750千円
<b>合 計 ( )</b>	<b>4,286千円</b>

実績額は、令和3年3月～8月サービス利用分（令和3年4月～9月審査分）の総計である。

## &lt;介護サービス&gt;

区 分	実績額
<b>居宅サービス</b>	
訪問介護	27,733千円
訪問入浴介護	6,190千円
訪問看護	20,202千円
訪問リハビリテーション	2,383千円
居宅療養管理指導	3,862千円
通所介護	16,731千円
通所リハビリテーション	6,619千円
短期入所生活介護	2,159千円
短期入所療養介護（老健）	1,587千円
特定施設入居者生活介護	13,519千円
福祉用具貸与	15,691千円
特定福祉用具販売	276千円
<b>地域密着型サービス</b>	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	402千円
認知症対応型通所介護	671千円
小規模多機能型居宅介護	3,783千円
認知症対応型共同生活介護 （認知症高齢者グループホーム）	1,585千円
地域密着型特定施設入居者生活介護	0千円
看護小規模多機能型居宅介護	0千円
地域密着型通所介護	6,961千円
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	0千円
<b>住宅改修</b>	793千円
<b>居宅介護支援</b>	15,038千円
<b>施設サービス</b>	
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	7,101千円
介護老人保健施設	19,524千円
介護療養型医療施設	0千円
介護医療院	4,848千円
<b>合 計 ( )</b>	<b>177,659千円</b>

実績額は、令和3年3月～8月サービス利用分（令和3年4月～9月審査分）の総計である。

介護保険給付費( ) = ( ) + ( )	181,946千円
------------------------	-----------